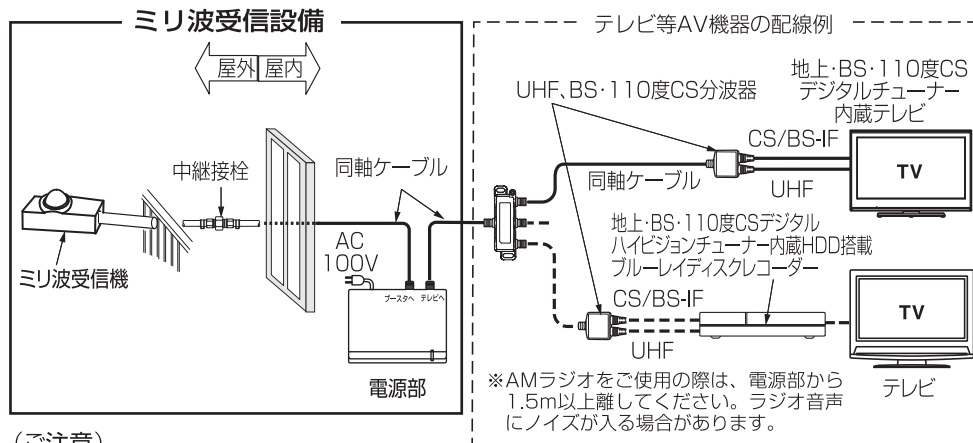


ミリ波伝送各住戸内接続図（イメージ）



（ご注意）

- ミリ波受信機に供給する電源は、必ず指定の電源部を使用してください。お手持ちのBS・110度CSデジタルチューナー内蔵機器のBS・110度CSデジタル放送用アンテナ設定は必ず『電源を供給しない』にしてください。
- 電源部はミリ波受信機専用のものです。他の用途には使用しないでください。
- 電源部には電源スイッチがありません。常時接続が基本のため、テレビをご覧にならないときでも電源プラグをコンセントから抜かないでください。受信機器がダウンロードなどのサービスを受けることができなくなります。
- 上図の実線枠がミリ波受信設備です。無断で移設、撤去は絶対にしないでください。テレビが映らなくなります。
- 同じ60GHz帯の無線を用いるWirelessHDは、干渉が発生し、テレビが映らなくなる可能性がありますので、使用する場合は施設管理者にご相談ください。

お取扱いについて

- ミリ波受信機は、屋上に設置したミリ波送信機との位置・角度を調整してベランダの外側に設置していますので、絶対に動かさないでください。下層階の受信設備が陰になり、下層階のテレビが映らなくなります。
- この製品の移設等を行うときは、必ず施設管理者に依頼してください。
- この製品は、受信機と電源部を結ぶ同軸ケーブルに電流が流れます。電源部の移設を行うときは、必ず施設管理者に依頼してください。誤った設置、配線をすると回路やケーブルがショートして火災や感電の原因となります。
- 使用時、異常が生じた場合はただちにこの製品の電源部と、これに接続されている機器の電源プラグを抜き、施設管理者にご連絡ください。
- 電源部は、異常が生じたときにすぐ電源プラグを抜くことができる場所に設置してください。

※施工業者様向けに取扱・施工説明書を準備しています。
施工の詳細は取扱・施工説明書をご覧ください。

カスタマーセンター 0120-941-542

（受付時間 9:30～12:00/13:00～17:00 祝日および夏季・年末年始休暇は除く）

携帯電話・PHS・一部のIP電話で上記番号がご利用になれない場合 03-4530-8079

ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>

DXアンテナ株式会社 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号

(1212)

4730

MRX23L1C 4/4

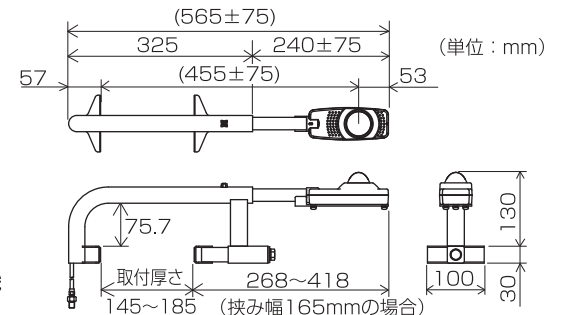
安全上のご注意

テレビに接続する前に、必ずお読みください。

この安全上のご注意は、ベランダ等に設置されるミリ波受信機に関するものです。製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前によくお読みください。お読みになった後は、紛失しないように保存してください。

DXアンテナ

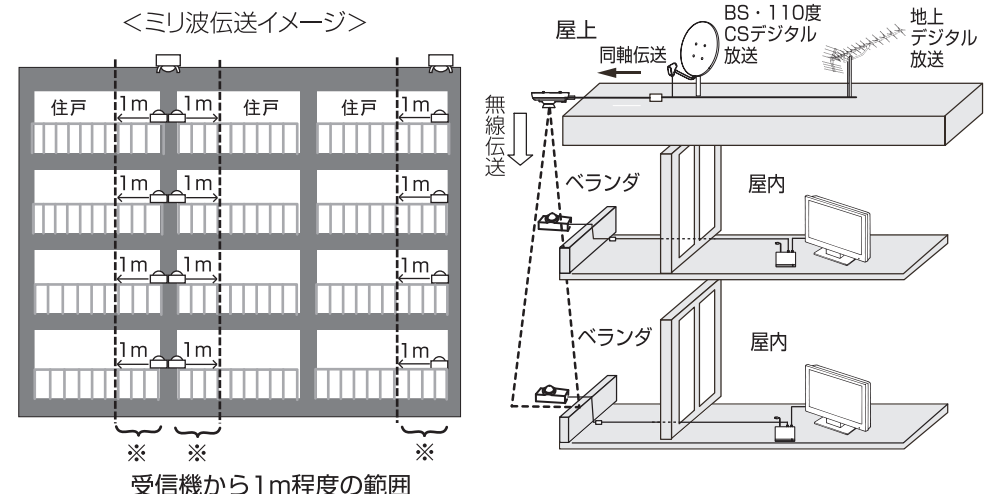
ミリ波受信機 MRX23L1C



この製品の構成部品は、ミリ波受信機（取付金具付）と電源部です。

概要

- この製品は、60GHz帯の無線で伝送された地上デジタル放送やBS・110度CSデジタル放送を受信する装置です。
- 集合住宅の屋上で受信した地上デジタル放送およびBS・110度CSデジタル放送を、屋上に設置したミリ波送信機により無線で各住宅のベランダに送ります。各ベランダに設置したミリ波受信機で受信したテレビ信号は、同軸ケーブルで屋内のテレビ受信機に伝送されます。



- ※送信機と受信機の間に、電波を遮るものを入れないでください。テレビ放送が映らなくなります。
- 洗濯物やふとんの天日干しなどは受信機から1m程度離してください。
- 下層階の受信設備が陰になり、下層階のテレビが映らなくなります。

MRX23L1C 1/4

安全上のご注意

お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

	一般的な注意事項		水ぬれ禁止		ぬれ手禁止		指示を守る
	一般的な禁止事項		分解禁止		接触禁止		電源プラグを抜く



警告

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- アンテナ工事およびテレビ受信関連工事には技術と経験が必要です。機器の設置や配線、接続、点検、移設、撤去については、必ず施設管理者にご相談ください。



- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。故障や感電、けがの原因となります。



- 電源部は屋内専用です。水がかかるところや水などの入った容器の近くで使用しないでください。火災や感電の原因となります。



- 受信中に受信機の近くに手を出したり、受信機に触れないでください。ご自宅のテレビ放送の受信不能や受信性能劣化だけでなく、下層階のお宅の受信設備が影となり受信不良の原因となります。



- 受信機に接続する同軸ケーブルには電流が流れます。同軸ケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、重いものをのせたり、加熱しないでください。火災や感電の原因となります。



- 受信機のケースを開けたり、分解して内部に触れないでください。感電やけがの原因となります。



- 万一、この製品の電源部から煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態に陥った場合、そのまま使用すると火災や感電の原因となります。すぐに電源部の電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、この製品に接続しているテレビなどAV機器の電源を切り、電源プラグを抜いてください。煙が出なくなるのを確認して、施設管理者にご連絡ください。



- ぬれた手で電源部の電源プラグの抜き差しをしないでください。感電の原因となります。



- 電源プラグを抜き差しするときは、必ず電源プラグを持って行なってください。電源コードを直接引っ張ると、破損したり、コードが傷つき、火災や感電の原因となります。



- 雷が鳴りだしたら、ミリ波受信機や同軸ケーブルには触れないでください。感電の原因となります。



- 電源部の電源プラグにほこりや異物が付いているときは、プラグを抜いて乾いた布で取り除いてください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。



MRX23L1C 2/4



注意

この内容が無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

- この製品の電源部を暖房機の付近や高温になる場所では使用しないでください。火災や破損の原因となることがあります。



- 受信機や取付金具などに洗濯物や他の物品を掛けたりしないでください。ご自宅や下層階の受信不良となるだけでなく、破損したりして、けがの原因となることがあります。



- 台風の後や積雪の後などは、受信機や取付金具に緩みや異常が生じることがあります。その場合受信不良になったり、そのままにすると破損したりして、けがや故障の原因となることがあります。緩みや異常があった場合は、必ず施設管理者にご連絡ください。



- 降雪により受信機に積雪した場合は、信号品質が低下する恐れがありますので除雪してください。積雪、凍結した時に受信機にお湯を掛けないでください。けがや故障の原因となることがあります。



規格特性

〈ミリ波受信機〉

品 番	MRX23L1C	
受 信 周 波 数 (GHz)	59.01～61.5	
ア ン テ ナ 利 得 (dBi)	23 (標準値)	
出 力 周 波 数 (MHz)	470～710	1032～2100
出 力 信 号 (波)	地上デジタル:最大11	BS・110度CSデジタル:最大24
標 準 出 力 レ ベ ル (dBμV)	69以上	69以上
シ ス テ ム C N R (dB)	地上デジタル:22以上	BS:15以上、110度CS:12以上
出 力 イ ン ピー ダ ンス (Ω)	75 (F形)	
動 作 電 圧 (V)	DC+15±2以内	
消 費 電 流 (mA)	220 (標準)	
使 用 温 度 範 囲 (°C)	-20～+50	

〈受信機取付金具〉

ベ ラ ン ダ は さ み 幅 (mm)	145～185
突 出 し 長 さ (mm)	268～418 (注)
外 形 寸 法 (mm)	160 (H)×100 (W)×565 (D)
質 量 (kg)	約1.8

〈電源部 PSH10〉 (注)ベランダ挟み幅165mmの場合。壁面から受信機端までの長さ。

使 用 周 波 数 (MHz)	10～2610
電 源 電 圧 (V)	AC100 (50/60Hz)
出 力 電 圧 (V)	DC+15同軸重畳 (端子表示:ブースタへ)
出 力 電 流 (A)	最大0.7
入 出 力 イ ン ピー ダ ンス (Ω)	75 (F形)
挿 入 損 失 (dB)	0.1～1.5 (10～1000MHz)、0.2～2.4 (1000～2610MHz)
使 用 温 度 範 囲 (°C)	-10～+40
外 形 寸 法 (mm)	37 (H)×120 (W)×90 (D) (突起部を含みます)
質 量 (kg)	0.3

※規格は改良により、変更させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

※当社のミリ波送信機は、送信出力10mW以下 (特定小電力無線局) の技術基準適合となる工事設計認証を取得しているため、許可や申請などの手続きなしで設置し、ご使用できます。

MRX23L1C 3/4